

平成30年5月17日

お客さまへ

株式会社紀陽銀行

セキュリティ強化を目的とした「紀陽インターネットFB」にかかる
ワンタイムパスワード認証の高度化および認証対象取引の拡大について

平素より格段のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

法人・個人事業主のお客さま向けのインターネットバンキングである「紀陽インターネットFB」について、下記のとおりセキュリティの強化を図ります。平成30年5月より、一部の対象お取引時に利用する「一回限りの」使い捨てパスワードである「ワンタイムパスワード認証」について、よりセキュリティの高い「トランザクション型ワンタイムパスワード認証」への高度化を図ります。また、平成30年11月より「ワンタイムパスワード認証」が必要なお取引を拡大いたします。対象となるお客さまには、別途DMにてお取引店よりご案内させていただきます。

お客さまには大変ご不便をお掛けしますが、大切なご預金をお守りするため、ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

記

1. トランザクション型ワンタイムパスワード認証※への高度化について

(1) 概要

従来のアプリやハードトークンより生成される「ワンタイムパスワード」と異なり、お取引情報をもとに、PC画面上に表示される2次元コードを、専用のカメラ付きのハードトークンで読取り認証する方式です。従来の「ワンタイムパスワード認証」よりセキュリティの高い認証方式であり、昨今発生している「マンインザブラウザ攻撃※」も防ぐことができます。

※詳細は別紙をご参照

(2) 発行手数料

無料（2台目以降、追加・再発行は、有償 2,160円（税込））

(3) 対応日

平成30年5月21日（月）の新規お取り扱い分より

2. ワンタイムパスワード認証が必要なお取引の拡大について

(1) 対象取引

拡大後	拡大前（現在）
○都度指定振込 ○給与・賞与振込	○都度指定振込
○総合振込 ○ペイジー収納（民間）取引	

(2) 対応日

平成30年11月1日（木）

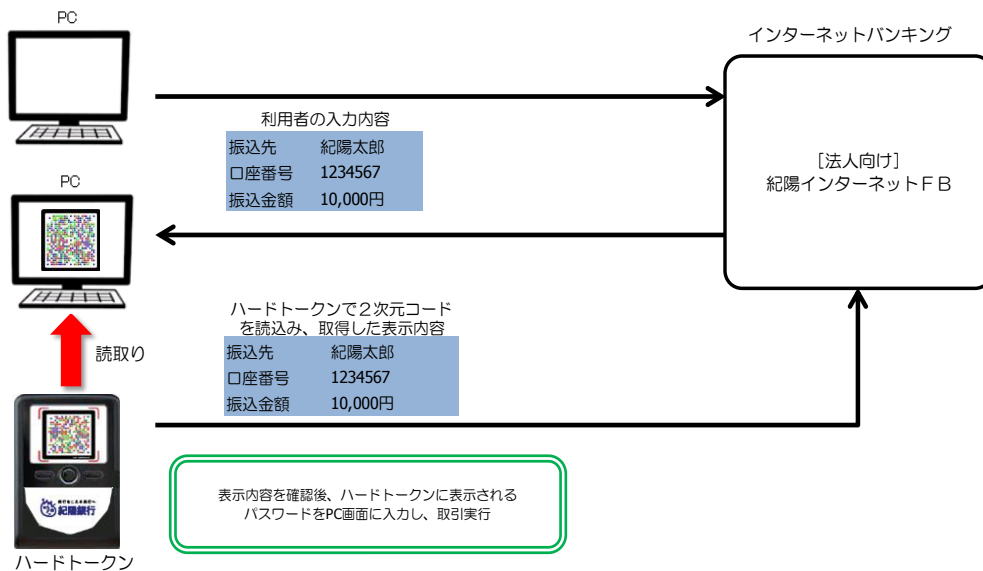
※対応日以降、ワンタイムパスワード認証が未導入の場合、対象取引がご利用いただけません。

—以上—

【トランザクション型ワンタイムパスワード認証のご利用イメージ】

＜ポイント＞

- ①ワンタイムパスワードの生成に当行より別途送付する「ハードトークン」を利用します。
- ②お取引の都度、画面に表示される2次元バーコードを同端末にて読み取ります。
- ③端末に表示される内容を確認し、内容に問題がなければ同端末にて表示される「ワンタイムパスワード」をお取引画面に入力することで、お取引が成立します。



【マンインザブラウザ攻撃について】

＜ポイント＞

- 従来のワンタイムパスワード認証はお取引内容をもとに生成していないため、悪意のある第三者によりお取引内容が改ざんされ、不正送金される事象が全国的に発生しています。
- 「トランザクション型ワンタイムパスワード認証」では、お取引内容をもとに、ワンタイムパスワードを生成するため、これらの被害を防止することができます。

